

NOBORI

<https://nobori.ltd/>BOOTH
No.
C4-10theme... **暮らしを支える医療情報クラウドNOBORI****主な展示製品**

- クラウド型 PACS/RIS
「NOBORI/NOBORI RIS」
- クラウド型画像検査情報管理ツール
「MINCADI」
- NOBORI PAL
「AI Platform」
- 患者向けアプリ
「NOBORI PHR」

●クラウド型画像検査情報管理ツール
「MINCADI」

放射線検査における線量管理／記録、DRLs2020 との比較は勿論のこと、全国導入済み約 200 施設との線量比較機能（※施設名は匿名化）が特長。また、個人被ばくレポートや核医学領域にも対応済み。クラウドを活かしたこまめなバージョンアップも大きな強みである。

●クラウド型 RIS
「NOBORI RIS」

新たに「NOBORI RIS」として 2021年 4月よりリリース。機能拡張に加えてデザインを一新し、操作性も向上。確実な情報伝達と作業省力化を図り、検査から会計までの円滑な業務を支援するシステムを提供する。

●NOBORI PAL
「AI Platform」

各 AI ベンダーの AI をデータセン



ターに集約し、リーズナブルな価格提供を実現。トライアル施設を含め全国約 150 施設で稼働しており、診断のサポートに貢献している。

●患者向けアプリ
「NOBORI PHR」

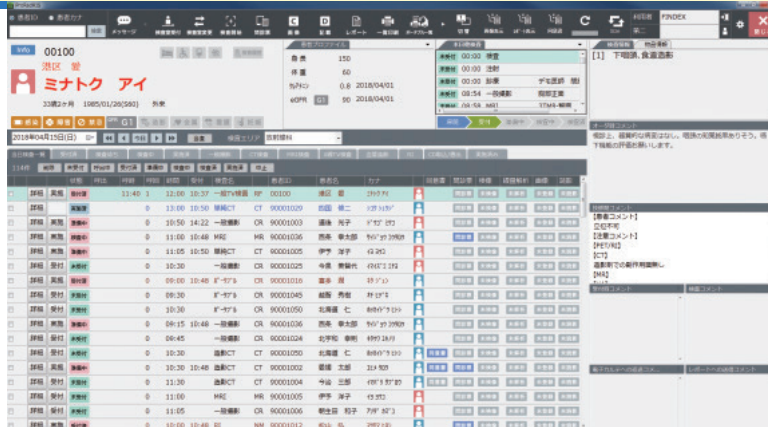
カルテ、血液検査、処方、画像、健診など、主に医療機関内で発生する情報を個人が生涯に亘って保存管理・閲覧することで患者自身の健康管理、医療サービス向上に貢献するシステム。

ファインデックス

<https://findex.co.jp/>BOOTH
No.
D1-06theme... **クラウド利用における様々な課題を解決****主な展示製品**

- Web 文書記載システム
「DocuMaker」
- 文書管理システム
「C-Scan」
- 統合閲覧システム
「ClaiDashboard」
- 部門統合情報システム
「ProRad RIS」

今年のテーマは「クラウド」である。現在多くの医療機関がオンプレミスのサーバで運用しているが、環境面の整備が進みクラウドの利用が検討されるようになった。クラウド利用には「セキュリティ」や「費用」、「利便性」など考慮すべきことが多々あるが、当社製品とクラウドを組み合わせた新たなサービスでこれらの課題解決を支援する。



部門統合情報システム「ProRad RIS」

Web 同意書／問診票を事前記載することで業務改善を行う「DocuMaker」をはじめ、院内業務支援システムとして、各システムで作成したレポートを集約し既読管理を行える「C-Scan」、画像や文書、

検査情報を集約した統合閲覧システム「ClaiDashboard」を展示する。また、放射線部門での業務フローに適したソリューションや院内共通で利用することができるシステムを多数出展する。